

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山県岡山市立福田小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒701-0203  
岡山県岡山市南区古新田1095番地

E-mail : fukudas@city-okayama.ed.jp

Website : www.city-okayama.ed.jp/~fukudas/

児童生徒数：男子 401 名 女子 379 名 合計 780 名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（地域の歴史的文化遺産）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

〈 全体計画 〉

「地域社会の持続性向上」と「地球環境の改善を目指す環境学習」を通じて、子どもたちに未来を生き抜くために必要な資質や能力・技能を身に付けさせる。

〈 各学年の活動 生活科・総合的な学習の時間（かがやき） 〉

**第1, 2学年 「ふれあい秋ランド」「昔あそび」**

1年生では、自分たちで探してきた木の実、葉っぱなどを使って、地域の名人さんに作り方を教えてもらい、自分だけのたった一つの作品を製作した(写真1)。風車、動物、ささぶね、やじろべえなど個性あふれる作品に仕上がった。2年生では、地域で受け継がれてきたさまざまな遊びを、名人さんと触れ合いながら楽しみ、まりつきやけん玉、あやとり、こま回しなど友だち同士で工夫して遊ぶこともできた。



写真1 ふれあい秋ランド

**第3, 4学年 「昔の暮らし」「身の回りのごみ」**

3年生では、地域の名人さんから「福田の暮らし」について聞き、昔のくらしや地域の様子や現在の自分たちのくらし等について考えた。4年生では身近かなごみについて知り、過ごしやすい学校や地域にするにはどうすればよいか考え、自分たちでできる活動をした。また、地域にあるリサイクル会社社長の講演を聞き、「紙はごみじゃない！」との呼びかけを全校に行い、紙のリサイクルを進めた。

**第5, 6学年 「地域の農業」「地域の歴史」**

5年生では、地域の農業について名人さんから聞き、福田の農業が今と昔ではどのように変わってきたか等を知り、農業の現状と課題について考えた。そして子どもたちは地域の方の田を借り、田植え、稲刈りそして収穫した米を食すことを通して、豊かな食生活を支える地域の営農者の苦労やこれからの農業について考えた。6年生では、地域の名人さんとともに福田の史跡を訪ね、ふるさとに残る歴史的な財産について学んだ。具体的には、次のような取り組みを行った。

豊臣秀吉の築城した大坂城に、台石の一部を船で運んだとされる烏帽子岩をはじめ、地域の歴史財産である数々の史跡を巡ることで、地域に愛着をもち、貴重な共有財産を後世に伝えるためにできることを考え、行動することをねらいとする。

地域の名人さんとして、二人の方に依頼し、烏帽子岩のある高尾山や山田に点在する史跡(表1)を巡り、地域を再発見した。その後教室に帰り、振り返りをした。

- |             |          |          |
|-------------|----------|----------|
| ① 木屋の墓場・八幡様 | ② 高尾十五人塚 | ③ 小川の井戸  |
| ④ 巖島神社      | ⑤ 高尾貝塚   | ⑥ 妹尾兼康館跡 |
| ⑦ 甚兵衛井戸     | ⑧ 天城往来街道 |          |

(表1 高尾・山田にある主な史跡)

子どもたちは興味をもって話を聞き、史跡の内容を確認するとともに、自分のふるさとを再認識した(写真2)。しかし、学習する時期が他の学校行事の兼ね合いでこの時期となったため、1学期に行った社会科の学習につながりにくくなっている。地域の歴史財産学習の理解を十分深めるためには、関連した教材開発やカリキュラムをさらに整理していく必要がある。また、地域の名人さんが高齢となるなかで、この学習を持続可能なものとするのが課題となっている。



写真2 烏帽子岩で説明を聞く

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他( )